

JICA 青年研修「フィリピン総合地域開発計画」コースに協力しました。



フィリピン南部のミンダナオ開発に携わる中央政府・地方政府の行政官、非政府機関等の職員15名に対し、11月10日に当局から北海道総合開発に関する講義を実施しました。

同ミンダナオ島では武装勢力と政府の間の長年の紛争により荒廃したインフラ整備等が課題となっていますが、早期の復興を目指して国が直轄でインフラ等を整備してきた北海道総合開発を参考とするため、JICAの支援を得て10月下旬から3週間ほど来道されました。

当局からの講義の前に研修員は既に多数の講義と現地視察をしていたため、限られた講義時間を有益なものにしようとグループ毎に討議した上でよく吟味された質問をするなど、熱心な様子が伺えました。

北海道総合開発の事例が、少しでもミンダナオ島の早期の復興に貢献できれば幸いです。



(陽気な研修員)



(熱心に講義に耳を傾ける様子)

(写真：公益財団法人はまなす財団提供)